

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所理事長  
(任期：2019年4月1日～2021年3月31日)の任命理由

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所(以下「産技総研」という。)は、産業技術その他の科学技術に関する研究開発、技術支援等の業務を総合的に行うことにより、産業技術その他の科学技術の向上及びその成果の普及を図り、もって県内産業の発展及び県民生活の向上に資することを目的とする法人である。

産技総研は、この目的を達成するため、県が定めた中期目標に基づき中期計画及び年度計画を定め、適正かつ効率的にその業務運営を行うことが要請されている。そのため、産技総研を代表する理事長には、公共性の視点を有し、知識と経験を基に適切に業務運営を総理することのできる人物が求められている。

鈴木邦雄氏は、横浜国立大学の経営学部長等を経て、2009年度から2014年度まで6年間に渡り同大学の学長を務めており、企業経営に対する高い見識と、公共的組織における豊富なマネジメントの経験を有している。また、2017年度からの2年間は、産技総研の副理事長として運営に携わっており、産技総研の業務実態について熟知するとともに、社会に果たすべき役割についても十分理解している。

こうしたことから、鈴木邦雄氏は、産技総研の理事長として最適な人物であると考え、理事長に任命する。